役者評判記

チ13
3849
79

文化十四年

作聖

文化丁巳	文化丁巳	文化丁巳
復者名物合 京	復者名物合 大坂	復者名物合 江戸

子13
3849
79

子文13
236
144

内ナ 13
頭
表

京之書目錄

藝苑定

天明戊申

おし明がるれ

顔見世の早雲

入るる南見物の新紙

にこくとしる

庫袋屋げ

豆腐の大入

一座の門人江へ
都にて発句をはさみ張り
ふすまを仕かるの
けさ
ぎん
銀子結びのさきを食べる
歌いづくと
濃あり
ぎんの見えて
裏白
雪ぐつの京祭二重

○後者彼岸に解を起原
安西敷海老茶屋佐野屋川船屋川船屋
うつまかはるのぎくもすると
あれば後上言をとと
定家出海言の葉
限為時用のもの

大意を先き考る

付 三津越義云 とかく此上の位の一先者が
一 ゆくを待つ之を位之法あれば村軍神宝人なり

付 無類 か葉ぐさ人のさ義二者れを
此之位ぐ之位ぐ之位ぐ人の
ぐる位は真ぐ之小古先の本当白装式席
二 すむ一ぐ人の位なり

付 極上上吉 是之義の撰係なりする義なり位
を位門ようかのぐう意彩のをなるべしを
三 是月 至極上上吉 大至極上上吉 此三を述て
意彩の海こいるなり

付 極上上吉
此二百八十八合之中孫八孫之童ぐ
乃地あり直八拉の頭の八代
四 直上上吉 教之実理巡之八代位之発せ
ひるあり者ぐ又極最吉之日定

対 大上吉 木上吉 鎮上吉

以三六八九五の位の位の位

上上上　中村玄三　色紙
上上　中村紙七　立役
上上　市川門之助　義経
上上　市川小六郎　敵役
上上上　桐山紋作　門
上上　中村歌門　義経
上上　桐の紋左衛門　敵役
上上　三枝鬼人　立役
上上　市川鬼蔵　門

上上　山下八百蔵　義経
上上　芳沢新蔵　門
上上　嵐井蔵左衛門　立役
上上　河岡十蔵　門
上上　尾上栄三郎　門
上上　友蔵　敵役
上上　中村芝六　門
上上　嵐川次郎　義経
上上　小雀　門

上　ちちのりと花を見てたのむ渡辺茶

上　中村玄代　門

上　ごこゝろ〜ちはらしん　浦夫　招

上　相の浦　長谷部　門

上　ぐんぐ〜のびゝ　井浦　の新

上　中村長三郎　門

上　まゝごとへ　ぐ〜こい　むかしの青見

上　尾上喜久之助　門

上　おなじくしんすれて　逢　の招清

上　三條瓢太郎　立板

上　改元のうたうり　浜山　根来横

上　松本幸三郎　板板

上　市川浪蔵　立板

上　市川伊太郎　板板

上　中村源太郎　門

上　はるのうぐいす　藤　上　門　長谷　長谷

上　中村松之助　藤　上　門　松浦　浦夫　門

上　中村芝翫　門

上　岩見　中山　八　長谷　上　中山平吉　門

上　岩見　中村　藤　上　市川平次　門

上　中村松吉　長谷　上　中山芳蔵　門

上　中村政吉　長谷　上　中村政吉　門

上　中村政助　長谷　上　中村政吉　門

上　中山新助　藤　上　中山今蔵　門

上　相山勝助　藤　上　長谷川豊吉　門

上　上上上　上　長谷川豊吉　門

上　上上上　三枝大太郎　横板　生板

上　上上上　市川鶴十郎　立板

上　上上上　▲　姫路の後家　長谷

上　岩見　長谷

上　上　市川和義

上　上　中村鶴太郎

上　岩見　長谷

上　中村芝翫　一　中村芝翫　門

一　中村芝翫　門　一　中村芝翫　門

ちよとゝ上みりくゝ

長尾一長家家臣長尾左衛門尉長景
家臣の小幡刑部右衛門尉
長尾景の門出陣の時
まつ〳〵出陣あり
為ゝ〳〵おかるゝと存ゝ〳〵まする

家臣側太夫長景

新発意　汗手　舞　桜跡の松

切手の事

一五貫　嵐風　嵐馬之助
一　　嵐山彦三郎
一　　南川右九郎
一　　嵐彩之助
一　　嵐市九郎
一　　中橋孝吉
一　　中山小金郎
一　　嵐山定次郎

小野道風青柳硯

一五貫　仕丁長内
一　　下役人
一　　中村小市
一　　中橋孝吉郎
一　　嵐竜之助
一　　嵐金次
一　　中山孝吉
一　　中山龍吉郎
一　　中山卯之助
一　　浅尾藤義

一顕　取

そもゝ〳〵どもゝ長景殿
衣見坂の狂言御稽古
上ます〳〵

見顕員くの事

先陣の

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

の役者名前を記し、[illegible]

[illegible]

姫君の外 [illegible]

○ちよとおもひ[illegible]

さて京大坂[illegible]

[illegible]

の[illegible]

[illegible]

[illegible]

文化十[illegible]

[illegible]

八文舎

自笑

大上言 ▲敬 [illegible] 中村歌[illegible]四 立役

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[上野] 上野国の国府は今の前橋の西南の方に当たる。[上野] 上野国の国府は今の前橋の西南の方に当たる。[上野] 上野国の国府は今の前橋の西南の方に当たる。

[上野] 上野国の国府は今の前橋の西南の方に当たる。[上野] 上野国の国府は今の前橋の西南の方に当たる。[上野] 上野国の国府は今の前橋の西南の方に当たる。

[上野] 上野国の国府は今の前橋の西南の方に当たる。[上野] 上野国の国府は今の前橋の西南の方に当たる。[上野] 上野国の国府は今の前橋の西南の方に当たる。

[上野] 上野国の国府は今の前橋の西南の方に当たる。[上野] 上野国の国府は今の前橋の西南の方に当たる。[上野] 上野国の国府は今の前橋の西南の方に当たる。

[上野] 上野国の国府は今の前橋の西南の方に当たる。[上野] 上野国の国府は今の前橋の西南の方に当たる。[上野] 上野国の国府は今の前橋の西南の方に当たる。

[上野] 上野国の国府は今の前橋の西南の方に当たる。[上野] 上野国の国府は今の前橋の西南の方に当たる。[上野] 上野国の国府は今の前橋の西南の方に当たる。

[上野] 上野国の国府は今の前橋の西南の方に当たる。[上野] 上野国の国府は今の前橋の西南の方に当たる。[上野] 上野国の国府は今の前橋の西南の方に当たる。

半ゝ分ハ[illegible]
[illegible]
[illegible]

[図九] 右は切の口あらわるる所の図なり
[図十] 左は切の口あらわるる所の図なり
[図十一] 右は切の口あらわるる所の図なり
[図十二] 左は切の口あらわるる所の図なり
[図十三] 右は切の口あらわるる所の図なり
[図十四] 左は切の口あらわるる所の図なり

[図十五] 右は切の口あらわるる所の図なり
[図十六] 左は切の口あらわるる所の図なり
[図十七] 右は切の口あらわるる所の図なり
[図十八] 左は切の口あらわるる所の図なり
[図十九] 右は切の口あらわるる所の図なり
[図二十] 左は切の口あらわるる所の図なり
[図二十一] 右は切の口あらわるる所の図なり
[図二十二] 左は切の口あらわるる所の図なり
[図二十三] 右は切の口あらわるる所の図なり
[図二十四] 左は切の口あらわるる所の図なり
[図二十五] 右は切の口あらわるる所の図なり
[図二十六] 左は切の口あらわるる所の図なり
[図二十七] 右は切の口あらわるる所の図なり
[図二十八] 左は切の口あらわるる所の図なり
[図二十九] 右は切の口あらわるる所の図なり
[図三十] 左は切の口あらわるる所の図なり

[ヒイキ]

[見切あり]

[芝長崎]

[上京]

[見切あり]

[川米]

[見切あり]

[見切あり]

[見切あり]

[特]

上上吉

[見切あり]

切ようをもつて[西]後世を[ねがふ]ものは[ひ]とへに[ひ]とへに[ひ]とへに

上言　中村　東江

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上吉 ㊀ 浅尾奥山 実故

[illegible]

上上吉 ㊁ 浅尾[illegible]

[illegible]

上上吉 ◎ 中村太 三 亀故

[illegible]

上上 中村放七 立役

[illegible]

上上 回 市川團十郎

上上 三 片岡仁左衛門

上上吉 ㊥ 村山伝治 [illegible]

上上 中村[illegible]門 [illegible]

[illegible]

[illegible]

上上 [illegible] 相の[illegible]神 [illegible]

[illegible]

上下 [illegible] 三柿[illegible]人 [illegible]

[illegible]

上上 [illegible] 山下[illegible]

[illegible]

上下 [illegible] 岩井[illegible]神 [illegible]

[illegible]

上上 [illegible] 清[illegible]

[illegible]

上下 [illegible] 岩井[illegible]神 [illegible]

[illegible]

上 門間十郎 ㄇ

上 尾上清三郎 ㄇ

上 滝尾 義 敬役

上 中村芝八 ㄇ

上 小雀 ㄇ

上 三桝大三郎 亀五

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上 ▲ 五位 之 級

上上 回 市川助六

上 ⊗ 中村富五郎

上吉

▲恵比寿老神

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一八百や作右衛門　中村芝六
一むろ屋の金兵衛　浅尾友義
一浜はま屋　巻井喜兵衛
一山根市左衛門　三林光人
一鳥かまや　市川門之助
一冊　おくや　浅尾屋藤兵衛
一てんぢく屋長吉　小川吉兵衛
一師　かうる　中山ようた
一しの田平左衛門　嵐三之助
一八百やまさく　中村歌右衛門

右之差図之通り強縁の者に遣わし申上ます仮名屋作者の評戦終る

文化十四丁巳正月吉日　八文舎自笑

役者名物合　京の部

役者名物合　大坂之部

蓋不定

浅尾屋　用藤

中の芝居　長助

仕切へ　藤兵衛

一年中　濱り　初代

生き失　徳三郎

一能　[illegible]

渡れば岩もよりあの
俗別 呉よりぐんこと
青屋酒の一合へ
東は宗 柳乃花
甚兵の屋敷の
南 月見江
古糸元 名前
彫糸 北 新へ
出糸入ふ
千鶴の大濃

大坂大芝居 渡者 同孫
中の芝居
長代 屋敷 幸 渡屋 濃 帝
○人三体 ○人物有 ○ふたのこ
▲ 越 者已 頭
嵐 長 帝
上上吉
▲ 三 渡之 糸
屋上 新七
上上吉
ぶんたい ○ふたのこ
嵐 物 帝
上上吉
橋の ○ふたのこ 田みや人
中山 一 孫
上上
ちりふくうの外 ○ふたのこ 稽 古
上上
渡 本 平 助
人体 ○ふたのこ 死 及り人 舟
上上
大芝居 帝
山橋 ○ふたのこ 人 く 糸 色

上上　ぞんくく　市川蔵之助

上上　嵐蘭之助

上　河原之助

上上　坂東蓑之助　市川市之助

上上　▲実盛　大岩蔦之助

上上　嵐竜之助

上上　▲実盛　故後之弟　嵐国八

上上　実盛　梁信義

上上　相馬御所之助

上上　ぶんくくかわ　大岩万次郎

上上　ちとみぐ　尾上菊之助

上上　三枡十郎　嵐竜之助　嵐国之助

上上　嵐大尾　嵐竜之助　嵐竜之助

上上　坂東安之助　中山兎之助　嵐市之助

上上　嵐市之助　嵐門之助

上上　▲花車形之弟　浜村徳之助

上上　浜村くとひさかべ　中山兎之助

上上　花車形之弟

▲若女形之部

上上吉　可児弥五郎

上上吉　嵐源三郎

上上吉　嵐加納

上上中　嵐鶴光

上上　沢村隠岐

上上　尾上鯉三郎

上上　所岡雲江

上上　嵐徳雲

上上　小十郎

上上　浅尾徳三郎

上上　中村源代

上上　中山雅雲

上上　芝川小十代

上上吉　芝川花太

上上吉　中村歌太

▲娘形之部

上上　嵐鶴光

上上　嵐冠三郎

上上　嵐大三郎

上上　浅尾春三郎

上上　尾上菊三郎

▲頭　藤原義光　瀧口

▲熱海　中山新兵衛

上上吉

▲雜子方之部

▲狂言作者之部

上上吉　附　源

▲千鶴萬歳楽叶

京河清助

京河定助

京河粂助

京河清助

上上

上ノ下　行義清義

至上上吉　浅尾左ゑもん

上上吉回　▲番付　中山文七　岩井紫若

上上吉　芝翫いろは

上上　中山小三郎

上上吉　浅尾山蔦

上上中　岩井半四郎

上上　大谷広治

上ノ下　大谷友右衛門

上ノ下　中山彦三郎

文化十三子のとし　十上中

夏　宋　法橋家慶信　俳名中村歌右衛門

死去いたされ年さだまらず　張名　崑　朱義

動作の事、秋月笑みの花にあらず、のべの三切れ不ぐのごとく、命はつゆ、そもそも俳名二枝林なつ、そもそも俳名

死去いたされ年さだまらず　張名　東義

二枝林なつ、そもそも俳名

死去いたされ年さだまらず　張名　協　朱清義

死去いたされ年さだまらず　張名　中山平三郎

死去いたされ年さだまらず　張名　中山平三郎

死去いたされ年さだまらず

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上七回 ▲五段 之部 尾上新七

[切] [関] [橘] [関] [関] [関

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上　（縁）　中山　一縁

上村　玄長

上村　坂東八十助　太印

上上　（縁）　坂東八十助　太印

上村　先代

上上

大岩太郎

上上

市川團蔵

上上

[illegible]

上上吉 回 市川市松

上 ◎ 河 勇之助

行ひ切ること見て宗匠
を後に注書有れども切字は其さき
地の墨にて書たる三の脇の次に
小金の文字を書たる脇の次合
ゝ小金内さまの
小金 二度の右の
の五合者の内の
ハ手法で長崎
長崎にて
此の
ちごうそ
さ
上上吉 出羽 長崎
高野明神
其外 上中 長崎

手法指冊者此の
元和さ 頃元 ゆ手まえ
物ゝ三度
の方同様の
ゝ二度
物ゝ
物ゝ内
法元和さ 元功さ
あ
あ
及五
実ゝ
小金
を
内の
元和さ 頃元 三条 賀

▲ 実教 義経三位

上上世回 ◎ 岩間 八

切よりき 実教入二夜叉の若姫 義経三位 八百姫 芦屋の道の長の七
八百姫 切 義経 二夜 小ゴ
切 二夜 付 二夜 神出 芦屋
切 二夜 小ゴ 芦屋

狐の口ばしをかくしてしまいこの狐は大人をたぶらかす者の
つかいなれば狐の仕業とは云ながら人を殺すは
ふびんなる事なり
[図]一三番目殺生石
白の面の女房と黒の面の法師と
上上
[図]新口説狐の門出
[図]新口説狐の門出

上上

桐酒屋

上下

濱尾

上下

大岩

上

尾上

▲ 花菖蒲

上上吉 ㊀ 浜村孫三郎

上上吉 ㊁ 中山出羽守

▲ 菊 女郎花之部

上上吉 ㊂ 河内屋

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上吉　加賀

上上十

中村隆

上上

阪村隆

上上

尾上經

上上

丹岡雲

上上

嵐德

上上

さぐらんかくらべ

上上 ◎ 河八十住

[図] 此おいらんは[illegible]

上上 濱尾徳三郎

[図] 吉原[illegible]

上 中村屋代 雲

中山熊 雲

長川小ゑ代

[図] [illegible]

上上 吉田 長川亀友

[図] [illegible]

[図] 角の茶屋[illegible]

[図] 長町の[illegible]

[図] [illegible]

[図] [illegible]

[図] [illegible]

上上吉

中村歌六

卷 独

上上吉 中山新九郎

[問] 兵ヲ今その老切除ゆゑ[illegible]
[illegible]
[illegible]

樽上吉 ㊀ 片岡左右

三月廿九日 三枚法の大吉 表紙吉 裏江

上上

○ 月圓

[illegible]

上上

○ 月圓

[illegible]

上上

○ 月圓

[illegible]

[illegible]

[illegible]

三ツ[illegible]
の[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

上上吉 同 [illegible]

[illegible]

上上中 [illegible] 渡辺氏 [illegible]

[illegible]

上上 [illegible] 名和山十郎

[illegible]

上上 [illegible] 大炭 [illegible]

[illegible]

上ノ下

中山新平 新

○是ハ勝久公ニ無御代代 宗武卿 沢村宗八

初狩公 仮四維先代萩 十二段ぎ

二のくり 傾城千代萩 十二段ぎ

三のくり 幸朝世話者 又ハ

大切 けいせい濱名ヶ嶽

名ゑの 石橋 根生獅子

中山家ニておつるもの

市川男女蔵

萩桂仙花

桜田勘弥

沢村源之助

市川門蔵

坂田市蔵

嵐三右衛門

瀬川八十郎

坂東彦三郎

市川海老蔵

萩桂仙花

嵐国三郎

瀬川菊之丞

中山会津殿
中山屋三郎
奥及安達原　屋元　葉室夫
張屋　張玄湾
嵐福雲
浅尾長右
市川三十
浅尾乃文
浅尾奥蔵
中村里松
中村袁三郎
坂東彦十郎

市川雲龍
市川団十郎
岩井半四郎
岩村三郎
岩村宝蔵
浅尾七三郎
坂東三蔵
岩井小さ郎
市川升五郎

作者　父舎自笑

ちとかぶりて上ぶる

三ヶ津大坂之部 二の部うり屋ふ之大係制

八文舎自笑著

役者十世考記 全部三冊

右之十世のうち三代目の人之居喜雀左衛門茂兵衛茂兵衛の三人の名を初代より三月三日の名を初代より

梅枝軒泡雪著

役者生世道中記 全三冊

右之京大坂中之芝居の役者の名を初代より延享延享の役者の名を初代より

文化十亡丁巳冬月

八文舎自笑著

河内屋太助板

役者名物合大坂名所

名古屋寿喜屋新兵衛板

清長筆

▲数義尚

京上吉	嵐徳三郎	芝之部
上上吉	石村百之助	清長筆

▲立役之部

京上吉	岩村所蔵	芝之部
上上吉	林宗四郎	同
上上吉	市川宗十郎	清長筆
上上吉	泉川宗郎	芝之部
上上吉	門屋太郎	清長筆
上上吉	市川林蔵	同
上上吉	岩村紋三郎	芝之部
上上吉	林山寿蔵	同
上上吉	小坂川宗右	同
上上吉	嵐紋市	同
上上吉	石村幸十郎	清長筆
上上吉	石村徳三郎	芝之部
上上吉	立役義油	

上上吉　▲実　濃く郎　濃尾長義　法華の院　若干文

上上吉　長谷川平次郎　若干文

上上吉　無銘　大和国石堂　円

上上吉　▲敬　筑後く郎　中村長義　若干文

上上吉　中村長義　清水院　円

上上吉　川崎改長　若干文

上上吉　長谷川長義　若干文

上上吉　市川長義　若干文

上上吉　長谷川三代長義　清水院　円

上上吉　中山文義　清水院　円

上上吉　中村永中　円

極上吉　▲義　如形く郎　若干文

上上吉　中山一ふく　清水院

上上吉　中山三義　若干文

上上吉　肩衣三義　若干文

上上吉　肩衣三郎　若干文

上上吉　淀川長義　円

上上吉　岩村市松　清水院

上上吉　▲敬　筑後く郎　若干文

上上吉　中村長義　清水院

上上吉　中山長義　円

上上吉　中村金義　円

真上吉　▲敬　筑後く郎　若干文

右銘作ゝ長義ゝ中上作ゝ

[欠名]　大和守長仁　円

[欠名]　大和守長仁　円

[欠名]　大和守長仁　円

上上吉

初春は天地丸手ぞ出駒八蔵

八幡の御ゆ鶴の下も出るとも出る

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上中

藤田弥

上上

上上 ⑪ 沢村宗益

上上 ⑫ 中山金八郎

上上上　坂村源之助

関　此人ハ幼少より初てやまと絵をならひ
ぶんぜんの事ハ
ぶんぜんの事ハ
細評ハ長ハ
上上上　嵐三蔵

関九　若衆形ハ
ハ
ハ

三ヶ野屋でこてこてしげの四方のうまいぞの
井ぢ[illegible]のてうり神酒とまるもうまくてよろしいこと
く 【八四五】 細工図の書こんぶ巻きでみて
ゆ 【八四六】 おかれ絵刷りてそこ浪速書屋
てまもなく 【八四七】 ちょうどこれ
おかなれてこれてうれかれ
ゆ 【八四八】 ちょうどこれ
く 【八四九】 愛人板七十四とあ
てこれ今こうまこ書物系
拾刷く 【八五〇】 二ヶ所
れかれ絵人とまこ
つ[illegible]ちょうと
和まるかるか神和れ
あるまこで 【八五一】 五カ所
く[illegible]

上上吉

【八五二】 西洋[illegible]八年[illegible]
[illegible]
[illegible]
【八五三】 おかれ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
【八五四】 細工図

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上　山村座元

上上　山下長次郎

上上

上上

上上　坂東彌三郎

上上　岩川彌三郎

[illegible]

仮者名物合　尾張の巻

在画堂主人　国重

新討巌流嶋　全部六丹

右之巻巻の正月元の事ニ仕り候間
之通ニ御覧被遊被下度上ル

文化十四年
丙寅の正月　作者　八文舎自笑

仮者名物合

江戸之巻　国貞　孫

中村座　十郎兵衛　[illegible]

日本橋　[illegible]

桐長桐の長兵衛

[illegible]

河原崎の長[illegible]

[illegible]

沼尾柔子花やうふ

老翁持ち今後殺者

遠音元源を清き清流の

黄の匂ひ多ひるべくと

蕎麦清流喜小屋

内人翁々永者く

[illegible]を正写ハ

四季彩の彩り画

夫天隙鶴間燕雀と指揚一心を慎

知る清流は以其後を重元宿の

陳上所天の極切手元暑之後本恰旋

夷山鶯音源者と擇る水を源を掬

水叶と割て花の五色と尽る色の能と宴

万物天より生て地高高低れ叶木心

人も知と春する人と考る人

あ一出の御の傳まで海底の石花水上

の海を[illegible]で天と乗ず山林遊去

秋原の来ハ[illegible]三等の

忘之恵べき弾琴も時不頃ハ[illegible]

白赤黄黒之[illegible]彩と塗て一輪の蓮方花

の形を[illegible]て蒔蓮華[illegible]花の色

人の[illegible]ゑ移安さ[illegible]花[illegible]

文化十四歲
丁丑正月

作者
八文舍自笑

江戸三座出役役者目録

堺町　中村勘三郎屋
木挽町　河原崎権之助屋
葺屋町　桐　長　桐屋

○尺寸書重出世本紙よりたのしむ

櫓上上吉　▲　宗　屋　市川団十郎　桐屋

▲　熱　ゝ　ゝ　ゝ

上上士　つゝこぐうのはなあるえんかうくい
市山七郎　中村

上上士　あくのかのみさてんぐくつゝやくのむ
大谷長治郎　はく

上上中　花あろーはいろろさくこゝろあるかい
藤井四三郎　初

上上一　はひつのさくこゝさくや書風花
屋敷紋次　はく

上上二　角をひいて三つの水仙花
藤堂仙花　はく

上上　ろくこんのあるのある下駄
小川金吾　門

上上　ユまーくはこくとかんとけ
市川長義　中村

上上二　角をとゝのくゝ名代のをゝ
市川鶴義　はく

上上　あゝはむかいはゝくゝ
市川四三郎　初

上上　さゝいろゝとくのこゝを刻
浜村武三郎　中村

上上　三つのはゝのくゝ名代のをゝ
板東玉義　はく

上上　はるのこゝをさゝ
市川小雀張　門

上上　こゝをゝくゝのこゝ
月岡長十郎　初

上上　お月見へのこゝ九よゝ入ゝ
関松三郎　中村

上上　條かいろゝにゝをゝくゝんび
市川門助　門

上上　一枚で不化ゝ地はゝをゝくゝ
浜尾長三郎　初

上上　万ゝ
嵐扇蔵　中村

上上吉　三枝老四郎
甘へいろゝ江戸紫の紫陽花
萩野紅子郎

▲実録　弁之助伝記
松本章之助　中村

無数

武ぐさ八月附けいの一枝花

上上吉　浜村隠岐守　高附仕

あろーのひのり一とゝ蘇芳

上上吉　南川左兵衛　中村

ごくらくいっせきさくら

上上吉　南川宗三郎　門

いつんてもよそろいはゆ色ぶく

上上吉　城東又十郎　行水

我長故

女立ろくあるこ　長長刑

上上吉　中山金柳　初

あくのーうらハ福ぶくん恋のさと

上上吉　大宮馬十　行水

うくーーーこへて公へ色あり

上上　城東長浜　門

人と付あいてまたて夜のむ

上上　嵐影平　初

けーーのつせのーくでひらゝ花春

上上　河岡小右衛門　門

いぐもぐでかくるも立けるひいとの花

上上　大宮長弓　初

立張も如も恵もりのひあくぎ

松平小法師　中ひ

水うげよつよひあくをさこ

浜村金平　門

花も実もうすでべのざくろ義

上上　城東熊平　門

いつくてもげへくさと名三角州

尾上鶴三郎　門

つよひへすくくひのさ大まち

上上　大宮ひよ長湯　行水

若このーーぜいうをやうすむこの尾

松平長義　中ひ

大宮松義　初

枝べひのうけくもーーーさむくげ花

松平乗平　中ひ

中村武鑑　門

上

市川團蔵　江戸
坂東三太郎　江戸

上下

坂東こだま　江戸
市川團八　江戸
坂田宝十郎　江戸

上

尾上松緑　江戸
関三平　中村

沢村川蔵　江戸
沢村紀蔵　中村

沢村紀蔵　江戸
坂東彦三郎　江戸

市川門蔵　江戸
嵐井筆之助　江戸

上

市川團子　江戸
坂東三太郎　江戸

市川團十郎　江戸
坂東彦三郎　江戸

上

市川團蔵　江戸
坂東彦三郎　江戸

嵐井金之丞　江戸
坂東彦三郎　江戸
坂東彦三郎　江戸

市川團子　江戸
嵐ごち蔵　中村

市川團十郎　江戸
松本三太郎　江戸

市川團子　江戸
坂村三太郎　江戸

相馬清司　江戸
市川團八　江戸

市川團蔵　江戸

大岩蔵平治　初
岩蔵を又れば今ひや丸の花

上上士　▲宇治道拾　初
相良後の
坂東市太郎　江戸
ゑ〜けてくさくさとかをりまし
ゑ　江戸

上上　坂東大吉　中村
ちらぐさみどりいろいろさくさを

上上　市川の助　江
あさくをの花ようさくさく赤明

上上　濱屋清次郎　江戸
あるけば元ひの源十花

切上上吉　濱屋長右衛門　相模
代みの原井へ時ひて〜咲く

大角花〜花さく　編の丸

▲若女形之部
極上上吉　岩井半四郎　江戸
若のけば〜ようふもあんと日出花

上上吉　浜村屋政助　中村
浜去一花でも一下りつ〜　杜丹

上上吉　市川團之助　桐座
夏ゆう〜けば今〜ます　夜毋柄枝

上上吉　中村屋　好　江
小判色ちゃうつくとさ主今ぐう

上上　中村嘉義　江
桃ようそく梅ようなるけ面の花

上上吉　瀬川菊之丞　江戸
人うるもけばの竹手もゑ人今ま

上上士　岩井粂三郎　初
八重むらくゑ始ゑれしき桃の丸

上上士　松本幸三　中村
おだ下屋のいとゆきくゑ柳

上上士　山科玉吉　江
又初ゆゑようかいこわれる花丁ま

上上士　市川かの江　初
さ夜のけば〜花ようゑ又ゆる前来

上上吉 ぶんのげんたんじの五の花 市川海老蔵 初

中山来三郎 中村

上上吉 かくすの花がしらの姫ゆの花

坂東三蔵三 仁

上上吉 うめくさの花のすぐりや春えぐう

岩井半四郎 仁

上上吉 小判いろさくやかすへいろさの花

瀬川路之助 仁

上上 むうりつくえ春花のさかやめ

嵐川大吉 初

上上 ねりうりあひさだやさうへ冬の花

岩井梅蔵 中村

上上 ぬつくらしへんとまよりすの移花

松本八十八 仁

巻のすりさうへくしのすげんげ花

中山来三郎 仁

五月さのうぐいすのこれうぐんどく

上上吉 ぼさすぐさまとつくなの花の捌太 中村

岩井紫之助 仁

上上吉 う稲くしいろこのきどう稲すりまを

岩井長次郎 中村

上上吉 ゆうえ若がすくまれりの山吹

坂東三蔵 仁

上上吉 ひ若いあいすのつそときくみの花

瀬川路之助 初

上上吉 夏ゆりの出ことけらくまるつとし

市川海老蔵 仁

上上吉 ぼすへのうくしの多市花

岩井半四郎 仁

上上吉 百人のあの夏へのすりつげの花

市川海老蔵 仁

上上吉 かつくんうさへいかの夏うけへ芋の花

中村大吉 仁

上上吉 さ夏のけへうわんタへます梅の花

▲義家形ハ後之絵

上上上同　宗井松之助　ハ
ちさくてうの花のおやおかまざて
源村源平　中ゆ
市川男爵　ハ

上上上　電孫ハ天くがこがねさくべ
市川男爵　ハ
坂東彰洲　ハ

ちのうえもをはるそでさくまどんの花
外石庚助　ハ
市川錦之　ハ

上上　八重一下ちのうつくしをうぐわの輪
中村勘助　ハ
尾上松助　ハ

上上　昔ハ天月ハ天月さくすくさ
源村宗之助　ハ
市山富五郎　ハ

いろのくるしいさくらの花振袖

上上　源村東義　ハ
源尾万吉　ハ

こがねさくさくさく

上

松本大七

市川雷蔵 門

中村錦之助 門

当世のさとうあや花のうぐいす

岩井亜吉 相

小川花吉 門

川名てもつかの屋相

濱尾濱之助 門

大谷廣長 門

つやるよりしゃくしゃくはなの舞

岩井亜吉 門

市川雷蔵 相

月名ぐさ大内しょうの花おりて

大谷廣長 門

松本幸四郎 門

水色日代ゆかた花かりて

松本幸四郎 相

上

濱尾実之助 相

中づつみ九つ八つ六つ十二人の人花

濱尾実之助 門

当都人世をお勤めさる紙屋暮

▲奥巻 世

助巻 助 相左

まんりのこと久しぶり代々 秋車花

上上吉

▲若き夫

雪若若松之助

上上吉

ちくのこんの人のまうくんと花

中村七三郎

上上吉

花中の江戸代のかき つぼらこ

中村錦之助

▲吉夫元之助

お世しくなまるこ金を拾ひあつめ

上上吉

中村勘三郎

まんじゅうでまひろくくらいてうの花

上上吉

河原崎権之助

上上吉　桐　長桐

▲願　元之祝

中村座　市川團蔵　猿若左門

河原崎座　小川雷蔵　雷蔵

桐座　▲願　元之祝

中村座

芳村春蔵第三番　尾張屋　義元　市川海老蔵　春蔵

よし村須賀第一番　雷蔵永三郎　小川雷蔵　須賀

ゆ[illegible]　[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]　[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

沖村座

藤岡金治　吉　明　勝
大和孫平
湛琵　胡夫
重　勝
玉吉　栄次
新蔵　晋助
蓮太和吉
延寿　勝

河原座

佐々木国蔵
川口卯平　樋井歳七
三升屋三三次
佐乳正吉
横田治　勝
東　良陽　勝
佐井源八郎
勝　玄　勝

桐屋

千龍万歳

△当時休ゟ組

豆腐

故腹

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

▲客　座

極上上言　㊀　月岡伝三郎　相

▲頼　意　願

大上上言　㊁　坂本三藤吉郎　中村

▲頼　意　願

[illegible]

[illegible]

[illegible]

出仕をつぐ連判状をとりかやらんやう
ふのあらそひ仕をつぐ名をとりあ
てをいはんとのことをつて
しに赤松刑部大輔をとりあ
評判よう大へんなことなりしかるに

至上上吉 ◎ 市川團十郎 いちかわ

[ひいき] 贔屓 [ひいき] 贔屓やが近ごろ
お稽古のはげしいをあ
外出をあるく市川のつぎ
素人をあるくこのこと
助をまと度切のつぎ
ゐ坂をて助をまとこ
入ていりの気でこそ
ふぐうとやとこのこと
ごのゆうて名をとる

[ひいき] 贔屓 [ひいき] 贔屓

西洋をとりて出ることを対馬をかさねたこと
こゝろをあらはす仕をあつまつて入れへ入へ
名をまつ洋ふりの技をかはるをこ [掛り] 掛り 番所を
時平西洋の流をとりて同技のはやこもかく
春ゐんかとのやうふ帯をけすやをとこ入れ丈
ま表をまうで内分のむは命をこれうの姫を
ふりつけられて来ることうをとうだれ出ずの
あこれ新名物大津判二平 荒木村重 義秋
まこのひとつけ男ゆゑ自分おわらつのあざ
ゆうをとけてかゝるをとびをこうて
かを名所幼源氏と名をふ初男はひ云衣
ふりんをまうこと [ひいき] 贔屓 [ひいき] 贔屓弥外史とはいはこと
あるをして義養れ出会をかく和云はるぶねけて
入迎をかく和会くこゝをんかを後をせをこうを

[すぢ] 筋 [すぢ] 筋操世三兵技やをまを文城はんかをまをべこ

門出の義理は、色男のもうしあるこゝろ
繁とそれぞれ、ものの義理の乃ちうへ、
を花、稲井義穢、分時おもあるおもしろ
念のいりかた、花こゝの丸、武威こゝ〳〵
時おもてん分ていろ、ぬいこてまうこと　横目　二中く
大星は星ぬ、分主人の切後とゆてみ対の
仕事ようあ、花の手だけ余とうへ、流こ
かわまうこけ、人〳〵の礼義法をぬ、て旗
長のちちうきもぬ、ぬ、ぬ、ぬ、ぬ、ぬ、
あげくとかわまうこと　長口　刺ぬの耳へうちと
つけ、ぬ、ぬ、ぬ、上紋のあるう仕事がうて礼
かうへまうこと　ひらき　七ぬ角ぬりう平右ぬ
花を、ぬ、ぬ、ぬ、ぬ、ぬ、ぬ、ぬ、ぬ、ぬ、
こぬう、ぬ、ぬ、ぬ、ぬ、ぬ、ぬ、ぬ、ぬ、ぬ、
上方かのう出来まうこと　ひらき　文とへ、ぬ、ぬ、

ぬ、ぬ、ぬ、ぬ、ぬ、ぬ、ぬ、ぬ、ぬ、

動かぬ程に成りて出でて強地にてもあるべ
き事なれども今年の打木 大良 孫らい錦車先
田はの者どもこれ新と入まえんは交相たるべ
対して子孫冠者系妻上洛のつあるべつとしく
上下貴賤をこれの者の孫がむ次とさとう
おさえ業とおこてあるとあるべ 家軽業者の
家を改めて家の孫が業能とて 孫以次が
者ども孫が業能とて人はおてとゆるを近
さぶらうでおるべ 物語 孫の孫と孫の血汐を
せてうえ対と進め市川流のさうう二やく
万代吉を言ぶりうとおぶあて三や勤貴比
べくこ者べこ者うこ者うこ者れ孫孫会べく

▲ 豆腐之部

功 上上吉 尾上菊之助 中村七

孫 まろ殿やでぶろ外 車 三郎太夫殿と
ぶとうぶでうう二投毎ゑ毎ゑ中ろ外孫ゑ評判の
よ人孫の者を決せて孫ゑれ 物語 二義者の
孫我ゑ外ゑ舞舞を殿孫 物語 孫ぶとうしそん
ろう殿の孫ぶろ二孫ゑは其小紫義はおくゑ
孫ろ孫ぶろ孫ゑ人の孫孫ゑ人の孫孫ろ
孫殿ぶゑ孫ゑ孫孫の上殿ゑぶ
孫ろとゑ孫ゑ 元切表 孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ
孫孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ
孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ
孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ
孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ
孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ
孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ
孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ孫ゑ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上吉 ㊗ 関三十郎 中村座

[役名] 尾張屋ごでう作 [評] 欲出のうち

[評] 尾張屋ごでう作 [評] 欲出のうち

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上吉

井筒屋でござる作

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上三回　板垣

上方にて名高き人形遣ひ

三人三番叟

上上十四　三桝大夫

勇壮なる舞ひ

上上十五　大板

板金にて作りたる

三桝源太郎　相生

上上十六

上上上

(白) 坂東彦三郎 中村氏

回 市川雷蔵 市川雷蔵

[図九] 市村座新作狂言

[図九] 坂東やぢ[illegible]

上上上

若衆でこざりまする

上上上

[図九] 市山七郎 中村氏

[図九] 坂東やぢ[illegible]

[図九] 市川雷蔵 市川雷蔵

[図九] 坂東彦三郎 中村氏

[図九] 坂東やぢ[illegible]

上上上

[図九] 市山七郎 中村氏

[図九] 坂東やぢ[illegible]

[図九] 坂東彦三郎 中村氏

[図九] 坂東やぢ[illegible]

上上上

大義鬼治 市川雷蔵

[図九] 坂東彦三郎 中村氏

[図九] 坂東やぢ[illegible]

中村
市川友ぞう
中村七三郎
又平
中村源四郎
三郎
中山
坂東
市川
大谷
中村
大谷
坂東
市川
大谷
市川
坂東
市川
中村
市川
中村
坂東
中村
市川
中村
坂東
中村
市川
中村
坂東

上上十

[illegible]

上上二

[illegible]

上上

[illegible]

上上

[illegible]

上上

[illegible]

上上吉

[illegible]

[illegible]

[illegible]

渋川家系図

[illegible]

[illegible]

[illegible]

山ごとぶんまわりのそばまでがのまわりの滝
とりて山ごとぶんぶんと鳴ひびくさんとうの人
すりふ盛りの平人とありて浪人さうふさま
松ぶぜ川秋とあるまるがうれ魚づ
強面の侍をとぶく 仮名 浪人がこまと
せるまりとを商売魚の秋をいまを
はんをとぶりまして浪人を秋名物く

上上十四回 い 浅村四郎兵衛 専体

仮名 川流やでどうまを 仮名 あやつれ教の
めをとしいを故殺の一牧うんぐん・ヤバリ・ぶつ
くるを秋小義をぶをとをいめ二ぶ人魚
同ぶこれをとを秋義ぶりとをんとをとと
おだめるのをりふ盛りふ盛りをめをふい
秋ぶをんの仕事をふ盛りく二年ふ人深ふ
意ぶをとうりてを川殺をまりの浪を

二年く大張持八とれをそ大江の芝中とをそ
はをのうり 切字 ひうるのふ人深をとう
うふ二年く持ぶ大江の家やまをふ人ふ
ぶのをおをまうをれ後ふ人四くふ山
ふ人魚者をまうを二人ふ射とふ三の
のふうをぶりはふ人くをふくをふ
稼ぶふ盛りをれまうを 仮名 ぶ人魚ふ石川ふ
ふ人ぶとふふうりぶをひをふ強く 仮名 二
ぶをんをふ三上を帝をとう おをふ人を死
とをを三のをを汚屋の井戸ぶ天河屋と
いふ男ぶ盛深ふ平をふ方ふ人ふを
をうをを二人をふ三ふ強くふうどをふのをを二人を
月深屋ふを帝都教を仏のはんぺいを有ぶく
ふ人ふを人をを絶をを絶念く

上上十四回 市川家蔵 中村座

[欠] 三河屋てごうまつ [あいさ] 横綱ゆ
の祝ぎの歌後の才でどんどんどんどんどんどや
ふ一ぺいは横綱として人ゆ一ゆくんゆ
手一ゆくもでもゆゆゆゆゆゆく結びの一ちゆが
ふんどうぬで [物ふ] 号紙は時政横綱八と
友切ゆゆゆゆゆ横綱の右ちゆ横方へ入ゆゆく
ゆゆ名前ちゆ横八ゆちゆゆゆゆゆ [ゆゆ名] 前
義家ゆ弟世ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
切ゆ人ゆ [ゆ] 横綱は義家義家義家義家義家義家義家
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ

酒をのみ過ぎて矢びかへ又仲二郎毒殺
掛けるぶ所を見て驚び合をなして見せ
ゐ来れ和ぶり切りうの図 坂の上 三郎兵人
うり姫と四ツ紙下の川出と六段の製数対
本屋の座下生の所をしゐぶけて二郎三郎
紙のむほん秀紙と中四郎陣屋を進
抜く仕門を大入く書の屋敷中わり
社へ勅使三位坂の御二郎く切ゐて
ひやらさとゐく ひくとやすーこと
上上吉 ◎ 我長坂 坂東三十郎 の忠勝丸

坂の上 の内やでござり千弓武士二郎沙
二郎対面のいるいるとれやすこと 坂の上 三月より
相左へ勅判友紙雑ひのけ行らつふ
二ツ宮内と申せ去年の又四郎有織と
又浦流治ノ源左ゑが敵ひを使ね衛門

ーがこと源左ゑが二浦との場を四ツ切も
さゐが七源左ゑうをとんげ出七三三段六平と
郎四郎と巳大切ゐとと坊ドやつ元ゐの登
藤敵左ゑうこ巫二郎約平三合の紙ドやつ
おこと人のや法名阿の一カ月宮もとでゐ
ゆうこ 又四郎 三郎兵衛門よりこ十ゐうこ
いるゐびひの色大人ゐく二ゐ人ゐ三郎三源左ゑ
と敵人丈ゐ大丈ゐ小方を見ゐとゐり
切り 敵対宮内四郎秀紙ゐ丸ゐ大丈ゐ本屋の
紙上注ゐを立ゐて仕門の大ゐゐ連判状
とゐこゐのゐとゐこと 四郎 ゐ連判
状ゐ判を四平かくゐを外又四郎
紙でもつはられてよゐ 老人 二郎ゐ小老
文左ゑ人の長人敵対出の紙びゐ 医
こ四ゐ人せゐ相左の勅初日延引

新会所を表永ひ出ぶべんくとゑぐ
ようつてお仕合せ〳〵

上上吉 ⊕ 中山金柳 初代

既元つよ四月二五りけ名人中山でござりまを
[illegible] 三月の初代九郎歌右ゑる三ろろ
九郎ろ流と後術のおそひ三会九ひ絲
松京ふて九ろをころも大曲りおよひ水や
ユてあ遊殺ゑ京ふいく二世九人毎沼れ
まちび孝右と三の大出来曲ほ人せの
義弾ろ進て仕弟ふぞでゑ染ゑ郎ゑ

上上吉 ⊕ 大岩馬十 京廣

既元ゑでごあでござりけ [illegible] る我ふ法師
九郎仕ふをあざりニだん名絲五二ろしぶが
つゑをぐくて女仕九をくひふ人人とおゑ七と
いびめひろあふ本るをけさおぐり寿

ぬくおひふ仕ぐりだゑおりつぐ三絲
ふ法義ふ方海教ふれ寿ゑ人流ゑく
むこのやそゑ浪びふ絲をりる後ろの
大曲りゑ五流ふ寿曲依ゑ方義ろんせる
仕寿双様くユ有方ふよりもく曲ほえ
せりり方人廣流夜の紙名ふれ改候雑く

ろう京ふゑぐ京ゑり

上上一 ◇ 板東三郎 京廣

既元つ界四でござり外 [illegible] る我ふ添を
二だん名ゑ名ゑ三ゑ女撮ひろあ東内添
ゑを女ひつふくりせ山ふぐ七ゑ人品後清
義せろのゑろ仕ふ流ろ曲の泥ろ世雑
波ひろ絲遠出来ゑ

上上二 回 嵐新平 初代

[illegible] 一代ゑ名山千命と改大郎九ゑ流巡

前長谷川左京亮殿後江松平左京亮殿ゟ
ゟ此度ゟ
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[欠丸] こう撮きる山名信之右の評判が
清水ようよくで恐まして尚ほ上上
つるきつのの上上あく

上上士

[欠丸] 大坂ごぜ[ごぜ]ごぜ[ごぜ]ごぜ[ごぜ]

く　四月　三月より八月迄は月の出る時分

▲　第　式形　うく部

極上吉　⊗　岩井屋　河原崎

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

又ハ流水の方角ハ
あやまりて
如此間
川幅
此前表
流世間人
ゆる家と
相ハ
日
人かれ
此
上上吉
この間

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上吉 回 市川團十郎 初代

[illegible]

上上吉　中村屋助　初代

上上吉　中村屋義

上上吉　澤川菊之丞　河原崎

上上吉　◎　山花井善三郎　初代

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上吉

松本屋三

[図九] 松本屋三は村上

中村左衛門勘兵衛家より永世取立来世の迎

[図十] 三月松本屋

[図十一] 三月松本屋

[図十二] 三月松本屋

上上吉

山科基春

[図十三] 三月山科基春

[図十四] 三月山科基春

[図十五] 三月山科基春

[図十六] 三月山科基春

[図十七] 三月山科基春

[図十八] 三月山科基春

[図十九] 三月山科基春

[図二十] 三月山科基春

[図二十一] 三月山科基春

[図二十二] 三月山科基春

[図二十三] 三月山科基春

[図二十四] 三月山科基春

[図二十五] 三月山科基春

[図二十六] 三月山科基春

[図二十七] 三月山科基春

[図二十八] 三月山科基春

[図二十九] 三月山科基春

[図三十] 三月山科基春

[図三十一] 三月山科基春

[図三十二] 三月山科基春

[図三十三] 三月山科基春

[図三十四] 三月山科基春

[図三十五] 三月山科基春

[図三十六] 三月山科基春

[図三十七] 三月山科基春

[図三十八] 三月山科基春

[図三十九] 三月山科基春

[図四十] 三月山科基春

[図四十一] 三月山科基春

[図四十二] 三月山科基春

[図四十三] 三月山科基春

[図四十四] 三月山科基春

[図四十五] 三月山科基春

[図四十六] 三月山科基春

[図四十七] 三月山科基春

[図四十八] 三月山科基春

[図四十九] 三月山科基春

[図五十] 三月山科基春

[図五十一] 三月山科基春

[図五十二] 三月山科基春

[図五十三] 三月山科基春

[図五十四] 三月山科基春

[図五十五] 三月山科基春

[図五十六] 三月山科基春

[図五十七] 三月山科基春

[図五十八] 三月山科基春

[図五十九] 三月山科基春

[図六十] 三月山科基春

[図六十一] 三月山科基春

[図六十二] 三月山科基春

[図六十三] 三月山科基春

[図六十四] 三月山科基春

[図六十五] 三月山科基春

[図六十六] 三月山科基春

[図六十七] 三月山科基春

[図六十八] 三月山科基春

[図六十九] 三月山科基春

[図七十] 三月山科基春

[図七十一] 三月山科基春

[図七十二] 三月山科基春

[図七十三] 三月山科基春

[図七十四] 三月山科基春

[図七十五] 三月山科基春

[図七十六] 三月山科基春

[図七十七] 三月山科基春

[図七十八] 三月山科基春

[図七十九] 三月山科基春

[図八十] 三月山科基春

[図八十一] 三月山科基春

[図八十二] 三月山科基春

[図八十三] 三月山科基春

[図八十四] 三月山科基春

[図八十五] 三月山科基春

[図八十六] 三月山科基春

[図八十七] 三月山科基春

[図八十八] 三月山科基春

[図八十九] 三月山科基春

[図九十] 三月山科基春

[図九十一] 三月山科基春

[図九十二] 三月山科基春

[図九十三] 三月山科基春

[図九十四] 三月山科基春

[図九十五] 三月山科基春

[図九十六] 三月山科基春

[図九十七] 三月山科基春

[図九十八] 三月山科基春

[図九十九] 三月山科基春

[図百] 三月山科基春

[図百一] 三月山科基春

[図百二] 三月山科基春

[図百三] 三月山科基春

[図百四] 三月山科基春

[図百五] 三月山科基春

[図百六] 三月山科基春

[図百七] 三月山科基春

[図百八] 三月山科基春

[図百九] 三月山科基春

[図百十] 三月山科基春

[図百十一] 三月山科基春

[図百十二] 三月山科基春

[図百十三] 三月山科基春

[図百十四] 三月山科基春

[図百十五] 三月山科基春

[図百十六] 三月山科基春

[図百十七] 三月山科基春

[図百十八] 三月山科基春

[図百十九] 三月山科基春

[図百二十] 三月山科基春

[図百二十一] 三月山科基春

[図百二十二] 三月山科基春

[図百二十三] 三月山科基春

[図百二十四] 三月山科基春

[図百二十五] 三月山科基春

[図百二十六] 三月山科基春

[図百二十七] 三月山科基春

[図百二十八] 三月山科基春

[図百二十九] 三月山科基春

[図百三十] 三月山科基春

[図百三十一] 三月山科基春

[図百三十二] 三月山科基春

[図百三十三] 三月山科基春

[図百三十四] 三月山科基春

[図百三十五] 三月山科基春

[図百三十六] 三月山科基春

[図百三十七] 三月山科基春

[図百三十八] 三月山科基春

[図百三十九] 三月山科基春

[図百四十] 三月山科基春

[図百四十一] 三月山科基春

[図百四十二] 三月山科基春

[図百四十三] 三月山科基春

[図百四十四] 三月山科基春

[図百四十五] 三月山科基春

[図百四十六] 三月山科基春

[図百四十七] 三月山科基春

[図百四十八] 三月山科基春

[図百四十九] 三月山科基春

[図百五十] 三月山科基春

[図百五十一] 三月山科基春

[図百五十二] 三月山科基春

[図百五十三] 三月山科基春

[図百五十四] 三月山科基春

[図百五十五] 三月山科基春

[図百五十六] 三月山科基春

[図百五十七] 三月山科基春

[図百五十八] 三月山科基春

[図百五十九] 三月山科基春

[図百六十] 三月山科基春

[図百六十一] 三月山科基春

[図百六十二] 三月山科基春

[図百六十三] 三月山科基春

[図百六十四] 三月山科基春

[図百六十五] 三月山科基春

[図百六十六] 三月山科基春

[図百六十七] 三月山科基春

[図百六十八] 三月山科基春

[図百六十九] 三月山科基春

[図百七十] 三月山科基春

[図百七十一] 三月山科基春

[図百七十二] 三月山科基春

[図百七十三] 三月山科基春

[図百七十四] 三月山科基春

[図百七十五] 三月山科基春

[図百七十六] 三月山科基春

[図百七十七] 三月山科基春

[図百七十八] 三月山科基春

[図百七十九] 三月山科基春

[図百八十] 三月山科基春

[図百八十一] 三月山科基春

[図百八十二] 三月山科基春

[図百八十三] 三月山科基春

[図百八十四] 三月山科基春

[図百八十五] 三月山科基春

[図百八十六] 三月山科基春

[図百八十七] 三月山科基春

[図百八十八] 三月山科基春

[図百八十九] 三月山科基春

[図百九十] 三月山科基春

[図百九十一] 三月山科基春

[図百九十二] 三月山科基春

[図百九十三] 三月山科基春

[図百九十四] 三月山科基春

[図百九十五] 三月山科基春

[図百九十六] 三月山科基春

[図百九十七] 三月山科基春

[図百九十八] 三月山科基春

[図百九十九] 三月山科基春

[図二百] 三月山科基春

[図二百一] 三月山科基春

[図二百二] 三月山科基春

[図二百三] 三月山科基春

[図二百四] 三月山科基春

[図二百五] 三月山科基春

[図二百六] 三月山科基春

[図二百七] 三月山科基春

[図二百八] 三月山科基春

[図二百九] 三月山科基春

[図二百十] 三月山科基春

[図二百十一] 三月山科基春

[図二百十二] 三月山科基春

[図二百十三] 三月山科基春

[図二百十四] 三月山科基春

[図二百十五] 三月山科基春

[図二百十六] 三月山科基春

[図二百十七] 三月山科基春

[図二百十八] 三月山科基春

[図二百十九] 三月山科基春

[図二百二十] 三月山科基春

[図二百二十一] 三月山科基春

[図二百二十二] 三月山科基春

[図二百二十三] 三月山科基春

[図二百二十四] 三月山科基春

[図二百二十五] 三月山科基春

[図二百二十六] 三月山科基春

[図二百二十七] 三月山科基春

[図二百二十八] 三月山科基春

[図二百二十九] 三月山科基春

[図二百三十] 三月山科基春

[図二百三十一] 三月山科基春

[図二百三十二] 三月山科基春

[図二百三十三] 三月山科基春

[図二百三十四] 三月山科基春

[図二百三十五] 三月山科基春

[図二百三十六] 三月山科基春

[図二百三十七] 三月山科基春

[図二百三十八] 三月山科基春

[図二百三十九] 三月山科基春

[図二百四十] 三月山科基春

[図二百四十一] 三月山科基春

[図二百四十二] 三月山科基春

[図二百四十三] 三月山科基春

[図二百四十四] 三月山科基春

[図二百四十五] 三月山科基春

[図二百四十六] 三月山科基春

[図二百四十七] 三月山科基春

[図二百四十八] 三月山科基春

[図二百四十九] 三月山科基春

[図二百五十] 三月山科基春

[図二百五十一] 三月山科基春

[図二百五十二] 三月山科基春

[図二百五十三] 三月山科基春

[図二百五十四] 三月山科基春

[図二百五十五] 三月山科基春

[図二百五十六] 三月山科基春

[図二百五十七] 三月山科基春

[図二百五十八] 三月山科基春

[図二百五十九] 三月山科基春

[図二百六十] 三月山科基春

[図二百六十一] 三月山科基春

[図二百六十二] 三月山科基春

[図二百六十三] 三月山科基春

[図二百六十四] 三月山科基春

[図二百六十五] 三月山科基春

[図二百六十六] 三月山科基春

[図二百六十七] 三月山科基春

[図二百六十八] 三月山科基春

[図二百六十九] 三月山科基春

[図二百七十] 三月山科基春

[図二百七十一] 三月山科基春

[図二百七十二] 三月山科基春

[図二百七十三] 三月山科基春

[図二百七十四] 三月山科基春

[図二百七十五] 三月山科基春

[図二百七十六] 三月山科基春

[図二百七十七] 三月山科基春

[図二百七十八] 三月山科基春

[図二百七十九] 三月山科基春

[図二百八十] 三月山科基春

[図二百八十一] 三月山科基春

[図二百八十二] 三月山科基春

[図二百八十三] 三月山科基春

[図二百八十四] 三月山科基春

[図二百八十五] 三月山科基春

[図二百八十六] 三月山科基春

[図二百八十七] 三月山科基春

[図二百八十八] 三月山科基春

[図二百八十九] 三月山科基春

[図二百九十] 三月山科基春

[図二百九十一] 三月山科基春

[図二百九十二] 三月山科基春

[図二百九十三] 三月山科基春

[図二百九十四] 三月山科基春

[図二百九十五] 三月山科基春

[図二百九十六] 三月山科基春

[図二百九十七] 三月山科基春

[図二百九十八] 三月山科基春

[図二百九十九] 三月山科基春

[図三百] 三月山科基春

[図三百一] 三月山科基春

[図三百二] 三月山科基春

[図三百三] 三月山科基春

[図三百四] 三月山科基春

[図三百五] 三月山科基春

[図三百六] 三月山科基春

[図三百七] 三月山科基春

[図三百八] 三月山科基春

[図三百九] 三月山科基春

[図三百十] 三月山科基春

[図三百十一] 三月山科基春

[図三百十二] 三月山科基春

[図三百十三] 三月山科基春

[図三百十四] 三月山科基春

[図三百十五] 三月山科基春

[図三百十六] 三月山科基春

[図三百十七] 三月山科基春

[図三百十八] 三月山科基春

[図三百十九] 三月山科基春

[図三百二十] 三月山科基春

[図三百二十一] 三月山科基春

[図三百二十二] 三月山科基春

[図三百二十三] 三月山科基春

[図三百二十四] 三月山科基春

[図三百二十五] 三月山科基春

[図三百二十六] 三月山科基春

[図三百二十七] 三月山科基春

[図三百二十八] 三月山科基春

[図三百二十九] 三月山科基春

[図三百三十] 三月山科基春

[図三百三十一] 三月山科基春

[図三百三十二] 三月山科基春

[図三百三十三] 三月山科基春

[図三百三十四] 三月山科基春

[図三百三十五] 三月山科基春

[図三百三十六] 三月山科基春

[図三百三十七] 三月山科基春

[図三百三十八] 三月山科基春

[図三百三十九] 三月山科基春

[図三百四十] 三月山科基春

[図三百四十一] 三月山科基春

[図三百四十二] 三月山科基春

[図三百四十三] 三月山科基春

[図三百四十四] 三月山科基春

[図三百四十五] 三月山科基春

[図三百四十六] 三月山科基春

[図三百四十七] 三月山科基春

[図三百四十八] 三月山科基春

[図三百四十九] 三月山科基春

[図三百五十] 三月山科基春

[図三百五十一] 三月山科基春

[図三百五十二] 三月山科基春

[図三百五十三] 三月山科基春

[図三百五十四] 三月山科基春

[図三百五十五] 三月山科基春

[図三百五十六] 三月山科基春

[図三百五十七] 三月山科基春

[図三百五十八] 三月山科基春

[図三百五十九] 三月山科基春

[図三百六十] 三月山科基春

[図三百六十一] 三月山科基春

[図三百六十二] 三月山科基春

[図三百六十三] 三月山科基春

[図三百六十四] 三月山科基春

[図三百六十五] 三月山科基春

[図三百六十六] 三月山科基春

[図三百六十七] 三月山科基春

[図三百六十八] 三月山科基春

[図三百六十九] 三月山科基春

[図三百七十] 三月山科基春

[図三百七十一] 三月山科基春

[図三百七十二] 三月山科基春

[図三百七十三] 三月山科基春

[図三百七十四] 三月山科基春

[図三百七十五] 三月山科基春

[図三百七十六] 三月山科基春

[図三百七十七] 三月山科基春

[図三百七十八] 三月山科基春

[図三百七十九] 三月山科基春

[図三百八十] 三月山科基春

[図三百八十一] 三月山科基春

[図三百八十二] 三月山科基春

[図三百八十三] 三月山科基春

[図三百八十四] 三月山科基春

[図三百八十五] 三月山科基春

[図三百八十六] 三月山科基春

[図三百八十七] 三月山科基春

[図三百八十八] 三月山科基春

[図三百八十九] 三月山科基春

[図三百九十] 三月山科基春

[図三百九十一] 三月山科基春

[図三百九十二] 三月山科基春

[図三百九十三] 三月山科基春

[図三百九十四] 三月山科基春

[図三百九十五] 三月山科基春

[図三百九十六] 三月山科基春

[図三百九十七] 三月山科基春

[図三百九十八] 三月山科基春

[図三百九十九] 三月山科基春

[図四百] 三月山科基春

[図四百一] 三月山科基春

[図四百二] 三月山科基春

[図四百三] 三月山科基春

[図四百四] 三月山科基春

[図四百五] 三月山科基春

[図四百六] 三月山科基春

[図四百七] 三月山科基春

[図四百八] 三月山科基春

[図四百九] 三月山科基春

[図四百十] 三月山科基春

[図四百十一] 三月山科基春

[図四百十二] 三月山科基春

[図四百十三] 三月山科基春

[図四百十四] 三月山科基春

[図四百十五] 三月山科基春

[図四百十六] 三月山科基春

[図四百十七] 三月山科基春

[図四百十八] 三月山科基春

[図四百十九] 三月山科基春

[図四百二十] 三月山科基春

[図四百二十一] 三月山科基春

[図四百二十二] 三月山科基春

[図四百二十三] 三月山科基春

[図四百二十四] 三月山科基春

[図四百二十五] 三月山科基春

[図四百二十六] 三月山科基春

[図四百二十七] 三月山科基春

[図四百二十八] 三月山科基春

[図四百二十九] 三月山科基春

[図四百三十] 三月山科基春

[図四百三十一] 三月山科基春

[図四百三十二] 三月山科基春

[図四百三十三] 三月山科基春

[図四百三十四] 三月山科基春

[図四百三十五] 三月山科基春

[図四百三十六] 三月山科基春

[図四百三十七] 三月山科基春

[図四百三十八] 三月山科基春

[図四百三十九] 三月山科基春

[図四百四十] 三月山科基春

[図四百四十一] 三月山科基春

[図四百四十二] 三月山科基春

[図四百四十三] 三月山科基春

[図四百四十四] 三月山科基春

[図四百四十五] 三月山科基春

[図四百四十六] 三月山科基春

[図四百四十七] 三月山科基春

[図四百四十八] 三月山科基春

[図四百四十九] 三月山科基春

[図四百五十] 三月山科基春

[図四百五十一] 三月山科基春

[図四百五十二] 三月山科基春

[図四百五十三] 三月山科基春

[図四百五十四] 三月山科基春

[図四百五十五] 三月山科基春

[図四百五十六] 三月山科基春

[図四百五十七] 三月山科基春

[図四百五十八] 三月山科基春

[図四百五十九] 三月山科基春

[図四百六十] 三月山科基春

[図四百六十一] 三月山科基春

[図四百六十二] 三月山科基春

[図四百六十三] 三月山科基春

[図四百六十四] 三月山科基春

[図四百六十五] 三月山科基春

[図四百六十六] 三月山科基春

[図四百六十七] 三月山科基春

[図四百六十八] 三月山科基春

[図四百六十九] 三月山科基春

[図四百七十] 三月山科基春

[図四百七十一] 三月山科基春

[図四百七十二] 三月山科基春

[図四百七十三] 三月山科基春

[図四百七十四] 三月山科基春

[図四百七十五] 三月山科基春

[図四百七十六] 三月山科基春

[図四百七十七] 三月山科基春

[図四百七十八] 三月山科基春

[図四百七十九] 三月山科基春

[図四百八十] 三月山科基春

[図四百八十一] 三月山科基春

[図四百八十二] 三月山科基春

[図四百八十三] 三月山科基春

[図四百八十四] 三月山科基春

[図四百八十五] 三月山科基春

[図四百八十六] 三月山科基春

[図四百八十七] 三月山科基春

[図四百八十八] 三月山科基春

[図四百八十九] 三月山科基春

[図四百九十] 三月山科基春

[図四百九十一] 三月山科基春

[図四百九十二] 三月山科基春

[図四百九十三] 三月山科基春

[図四百九十四] 三月山科基春

[図四百九十五] 三月山科基春

[図四百九十六] 三月山科基春

[図四百九十七] 三月山科基春

[図四百九十八] 三月山科基春

[図四百九十九] 三月山科基春

[図五百] 三月山科基春

[図五百一] 三月山科基春

[図五百二] 三月山科基春

[図五百三] 三月山科基春

[図五百四] 三月山科基春

[図五百五] 三月山科基春

[図五百六] 三月山科基春

[図五百七] 三月山科基春

[図五百八] 三月山科基春

[図五百九] 三月山科基春

[図五百十] 三月山科基春

[図五百十一] 三月山科基春

[図五百十二] 三月山科基春

[図五百十三] 三月山科基春

[図五百十四] 三月山科基春

[図五百十五] 三月山科基春

[図五百十六] 三月山科基春

[図五百十七] 三月山科基春

[図五百十八] 三月山科基春

[図五百十九] 三月山科基春

[図五百二十] 三月山科基春

[図五百二十一] 三月山科基春

[図五百二十二] 三月山科基春

[図五百二十三] 三月山科基春

[図五百二十四] 三月山科基春

[図五百二十五] 三月山科基春

[図五百二十六] 三月山科基春

[図五百二十七] 三月山科基春

[図五百二十八] 三月山科基春

[図五百二十九] 三月山科基春

[図五百三十] 三月山科基春

[図五百三十一] 三月山科基春

[図五百三十二] 三月山科基春

[図五百三十三] 三月山科基春

[図五百三十四] 三月山科基春

[図五百三十五] 三月山科基春

[図五百三十六] 三月山科基春

[図五百三十七] 三月山科基春

[図五百三十八] 三月山科基春

[図五百三十九] 三月山科基春

[図五百四十] 三月山科基春

[図五百四十一] 三月山科基春

[図五百四十二] 三月山科基春

[図五百四十三] 三月山科基春

[図五百四十四] 三月山科基春

[図五百四十五] 三月山科基春

[図五百四十六] 三月山科基春

[図五百四十七] 三月山科基春

[図五百四十八] 三月山科基春

[図五百四十九] 三月山科基春

[図五百五十] 三月山科基春

[図五百五十一] 三月山科基春

[図五百五十二] 三月山科基春

[図五百五十三] 三月山科基春

[図五百五十四] 三月山科基春

[図五百五十五] 三月山科基春

[図五百五十六] 三月山科基春

[図五百五十七] 三月山科基春

[図五百五十八] 三月山科基春

[図五百五十九] 三月山科基春

[図五百六十] 三月山科基春

[図五百六十一] 三月山科基春

[図五百六十二] 三月山科基春

[図五百六十三] 三月山科基春

[図五百六十四] 三月山科基春

[図五百六十五] 三月山科基春

[図五百六十六] 三月山科基春

[図五百六十七] 三月山科基春

[図五百六十八] 三月山科基春

[図五百六十九] 三月山科基春

[図五百七十] 三月山科基春

[図五百七十一] 三月山科基春

[図五百七十二] 三月山科基春

[図五百七十三] 三月山科基春

[図五百七十四] 三月山科基春

[図五百七十五] 三月山科基春

[図五百七十六] 三月山科基春

[図五百七十七] 三月山科基春

[図五百七十八] 三月山科基春

[図五百七十九] 三月山科基春

[図五百八十] 三月山科基春

[図五百八十一] 三月山科基春

[図五百八十二] 三月山科基春

[図五百八十三] 三月山科基春

[図五百八十四] 三月山科基春

[図五百八十五] 三月山科基春

[図五百八十六] 三月山科基春

[図五百八十七] 三月山科基春

[図五百八十八] 三月山科基春

[図五百八十九] 三月山科基春

[図五百九十] 三月山科基春

[図五百九十一] 三月山科基春

[図五百九十二] 三月山科基春

[図五百九十三] 三月山科基春

[図五百九十四] 三月山科基春

[図五百九十五] 三月山科基春

[図五百九十六] 三月山科基春

[図五百九十七] 三月山科基春

[図五百九十八] 三月山科基春

[図五百九十九] 三月山科基春

[図六百] 三月山科基春

[図六百一] 三月山科基春

[図六百二] 三月山科基春

[図六百三] 三月山科基春

[図六百四] 三月山科基春

[図六百五] 三月山科基春

[図六百六] 三月山科基春

[図六百七] 三月山科基春

[図六百八] 三月山科基春

[図六百九] 三月山科基春

[図六百十] 三月山科基春

[図六百十一] 三月山科基春

[図六百十二] 三月山科基春

[図六百十三] 三月山科基春

[図六百十四] 三月山科基春

[図六百十五] 三月山科基春

[図六百十六] 三月山科基春

[図六百十七] 三月山科基春

[図六百十八] 三月山科基春

[図六百十九] 三月山科基春

[図六百二十] 三月山科基春

[図六百二十一] 三月山科基春

[図六百二十二] 三月山科基春

[図六百二十三] 三月山科基春

[図六百二十四] 三月山科基春

[図六百二十五] 三月山科基春

[図六百二十六] 三月山科基春

[図六百二十七] 三月山科基春

[図六百二十八] 三月山科基春

[図六百二十九] 三月山科基春

[図六百三十] 三月山科基春

[図六百三十一] 三月山科基春

[図六百三十二] 三月山科基春

[図六百三十三] 三月山科基春

[図六百三十四] 三月山科基春

[図六百三十五] 三月山科基春

[図六百三十六] 三月山科基春

[図六百三十七] 三月山科基春

[図六百三十八] 三月山科基春

[図六百三十九] 三月山科基春

[図六百四十] 三月山科基春

[図六百四十一] 三月山科基春

[図六百四十二] 三月山科基春

[図六百四十三] 三月山科基春

[図六百四十四] 三月山科基春

[図六百四十五] 三月山科基春

[図六百四十六] 三月山科基春

[図六百四十七] 三月山科基春

[図六百四十八] 三月山科基春

[図六百四十九] 三月山科基春

[図六百五十] 三月山科基春

[図六百五十一] 三月山科基春

[図六百五十二] 三月山科基春

[図六百五十三] 三月山科基春

[図六百五十四] 三月山科基春

[図六百五十五] 三月山科基春

[図六百五十六] 三月山科基春

[図六百五十七] 三月山科基春

[図六百五十八] 三月山科基春

[図六百五十九] 三月山科基春

[図六百六十] 三月山科基春

[図六百六十一] 三月山科基春

[図六百六十二] 三月山科基春

[図六百六十三] 三月山科基春

[図六百六十四] 三月山科基春

[図六百六十五] 三月山科基春

[図六百六十六] 三月山科基春

[図六百六十七] 三月山科基春

[図六百六十八] 三月山科基春

[図六百六十九] 三月山科基春

[図六百七十] 三月山科基春

[図六百七十一] 三月山科基春

[図六百七十二] 三月山科基春

[図六百七十三] 三月山科基春

[図六百七十四] 三月山科基春

[図六百七十五] 三月山科基春

[図六百七十六] 三月山科基春

[図六百七十七] 三月山科基春

[図六百七十八] 三月山科基春

[図六百七十九] 三月山科基春

[図六百八十] 三月山科基春

[図六百八十一] 三月山科基春

[図六百八十二] 三月山科基春

[図六百八十三] 三月山科基春

[図六百八十四] 三月山科基春

[図六百八十五] 三月山科基春

[図六百八十六] 三月山科基春

[図六百八十七] 三月山科基春

[図六百八十八] 三月山科基春

[図六百八十九] 三月山科基春

[図六百九十] 三月山科基春

[図六百九十一] 三月山科基春

[図六百九十二] 三月山科基春

[図六百九十三] 三月山科基春

[図六百九十四] 三月山科基春

[図六百九十五] 三月山科基春

[図六百九十六] 三月山科基春

[図六百九十七] 三月山科基春

[図六百九十八] 三月山科基春

[図六百九十九] 三月山科基春

[図七百] 三月山科基春

[図七百一] 三月山科基春

[図七百二] 三月山科基春

[図七百三] 三月山科基春

[図七百四] 三月山科基春

[図七百五] 三月山科基春

[図七百六] 三月山科基春

[図七百七] 三月山科基春

[図七百八] 三月山科基春

[図七百九] 三月山科基春

[図七百十] 三月山科基春

[図七百十一] 三月山科基春

[図七百十二] 三月山科基春

[図七百十三] 三月山科基春

[図七百十四] 三月山科基春

[図七百十五] 三月山科基春

[図七百十六] 三月山科基春

[図七百十七] 三月山科基春

[図七百十八] 三月山科基春

[図七百十九] 三月山科基春

[図七百二十] 三月山科基春

[図七百二十一] 三月山科基春

[図七百二十二] 三月山科基春

[図七百二十三] 三月山科基春

[図七百二十四] 三月山科基春

[図七百二十五] 三月山科基春

[図七百二十六] 三月山科基春

[図七百二十七] 三月山科基春

[図七百二十八] 三月山科基春

[図七百二十九] 三月山科基春

[図七百三十] 三月山科基春

[図七百三十一] 三月山科基春

[図七百三十二] 三月山科基春

[図七百三十三] 三月山科基春

[図七百三十四] 三月山科基春

[図七百三十五] 三月山科基春

[図七百三十六] 三月山科基春

[図七百三十七] 三月山科基春

[図七百三十八] 三月山科基春

[図七百三十九] 三月山科基春

[図七百四十] 三月山科基春

[図七百四十一] 三月山科基春

[図七百四十二] 三月山科基春

[図七百四十三] 三月山科基春

[図七百四十四] 三月山科基春

[図七百四十五] 三月山科基春

[図七百四十六] 三月山科基春

[図七百四十七] 三月山科基春

[図七百四十八] 三月山科基春

[図七百四十九] 三月山科基春

[図七百五十] 三月山科基春

[図七百五十一] 三月山科基春

[図七百五十二] 三月山科基春

[図七百五十三] 三月山科基春

[図七百五十四] 三月山科基春

[図七百五十五] 三月山科基春

[図七百五十六] 三月山科基春

[図七百五十七] 三月山科基春

[図七百五十八] 三月山科基春

[図七百五十九] 三月山科基春

[図七百六十] 三月山科基春

[図七百六十一] 三月山科基春

[図七百六十二] 三月山科基春

[図七百六十三] 三月山科基春

[図七百六十四] 三月山科基春

[図七百六十五] 三月山科基春

[図七百六十六] 三月山科基春

[図七百六十七] 三月山科基春

[図七百六十八] 三月山科基春

[図七百六十九] 三月山科基春

[図七百七十] 三月山科基春

[図七百七十一] 三月山科基春

[図七百七十二] 三月山科基春

[図七百七十三] 三月山科基春

[図七百七十四] 三月山科基春

[図七百七十五] 三月山科基春

[図七百七十六] 三月山科基春

[図七百七十七] 三月山科基春

[図七百七十八] 三月山科基春

[図七百七十九] 三月山科基春

[図七百八十] 三月山科基春

[図七百八十一] 三月山科基春

[図七百八十二] 三月山科基春

[図七百八十三] 三月山科基春

[図七百八十四] 三月山科基春

[図七百八十五] 三月山科基春

[図七百八十六] 三月山科基春

[図七百八十七] 三月山科基春

[図七百八十八] 三月山科基春

[図七百八十九] 三月山科基春

[図七百九十] 三月山科基春

[図七百九十一] 三月山科基春

[図七百九十二] 三月山科基春

[図七百九十三] 三月山科基春

[図七百九十四] 三月山科基春

[図七百九十五] 三月山科基春

[図七百九十六] 三月山科基春

[図七百九十七] 三月山科基春

[図七百九十八] 三月山科基春

[図七百九十九] 三月山科基春

[図八百] 三月山科基春

[図八百一] 三月山科基春

[図八百二] 三月山科基春

[図八百三] 三月山科基春

[図八百四] 三月山科基春

[図八百五] 三月山科基春

[図八百六] 三月山科基春

[図八百七] 三月山科基春

[図八百八] 三月山科基春

[図八百九] 三月山科基春

[図八百十] 三月山科基春

[図八百十一] 三月山科基春

[図八百十二] 三月山科基春

[図八百十三] 三月山科基春

[図八百十四] 三月山科基春

[図八百十五] 三月山科基春

[図八百十六] 三月山科基春

[図八百十七] 三月山科基春

[図八百十八] 三月山科基春

[図八百十九] 三月山科基春

[図八百二十] 三月山科基春

[図八百二十一] 三月山科基春

[図八百二十二] 三月山科基春

[図八百二十三] 三月山科基春

[図八百二十四] 三月山科基春

[図八百二十五] 三月山科基春

[図八百二十六] 三月山科基春

[図八百二十七] 三月山科基春

[図八百二十八] 三月山科基春

[図八百二十九] 三月山科基春

[図八百三十] 三月山科基春

[図八百三十一] 三月山科基春

[図八百三十二] 三月山科基春

[図八百三十三] 三月山科基春

[図八百三十四] 三月山科基春

[図八百三十五] 三月山科基春

[図八百三十六] 三月山科基春

[図八百三十七] 三月山科基春

[図八百三十八] 三月山科基春

[図八百三十九] 三月山科基春

[図八百四十] 三月山科基春

[図八百四十一] 三月山科基春

[図八百四十二] 三月山科基春

[図八百四十三] 三月山科基春

[図八百四十四] 三月山科基春

[図八百四十五] 三月山科基春

[図八百四十六] 三月山科基春

[図八百四十七] 三月山科基春

[図八百四十八] 三月山科基春

[図八百四十九] 三月山科基春

[図八百五十] 三月山科基春

[図八百五十一] 三月山科基春

[図八百五十二] 三月山科基春

[図八百五十三] 三月山科基春

[図八百五十四] 三月山科基春

[図八百五十五] 三月山科基春

[図八百五十六] 三月山科基春

[図八百五十七] 三月山科基春

[図八百五十八] 三月山科基春

[図八百五十九] 三月山科基春

[図八百六十] 三月山科基春

[図八百六十一] 三月山科基春

[図八百六十二] 三月山科基春

[図八百六十三] 三月山科基春

[図八百六十四] 三月山科基春

[図八百六十五] 三月山科基春

[図八百六十六] 三月山科基春

[図八百六十七] 三月山科基春

[図八百六十八] 三月山科基春

[図八百六十九] 三月山科基春

[図八百七十] 三月山科基春

[図八百七十一] 三月山科基春

[図八百七十二] 三月山科基春

[図八百七十三] 三月山科基春

[図八百七十四] 三月山科基春

[図八百七十五] 三月山科基春

[図八百七十六] 三月山科基春

[図八百七十七] 三月山科基春

[図八百七十八] 三月山科基春

[図八百七十九] 三月山科基春

[図八百八十] 三月山科基春

[図八百八十一] 三月山科基春

[図八百八十二] 三月山科基春

[図八百八十三] 三月山科基春

[図八百八十四] 三月山科基春

[図八百八十五] 三月山科基春

[図八百八十六] 三月山科基春

[図八百八十七] 三月山科基春

[図八百八十八] 三月山科基春

[図八百八十九] 三月山科基春

[図八百九十] 三月山科基春

[図八百九十一] 三月山科基春

[図八百九十二] 三月山科基春

[図八百九十三] 三月山科基春

[図八百九十四] 三月山科基春

[図八百九十五] 三月山科基春

[図八百九十六] 三月山科基春

[図八百九十七] 三月山科基春

[図八百九十八] 三月山科基春

[図八百九十九] 三月山科基春

[図九百] 三月山科基春

[図九百一] 三月山科基春

[図九百二] 三月山科基春

[図九百三] 三月山科基春

[図九百四] 三月山科基春

[図九百五] 三月山科基春

[図九百六] 三月山科基春

[図九百七] 三月山科基春

[図九百八] 三月山科基春

[図九百九] 三月山科基春

[図九百十] 三月山科基春

[図九百十一] 三月山科基春

[図九百十二] 三月山科基春

[図九百十三] 三月山科基春

[図九百十四] 三月山科基春

[図九百十五] 三月山科基春

[図九百十六] 三月山科基春

[図九百十七] 三月山科基春

[図九百十八] 三月山科基春

[図九百十九] 三月山科基春

[図九百二十] 三月山科基春

[図九百二十一] 三月山科基春

[図九百二十二] 三月山科基春

[図九百二十三] 三月山科基春

[図九百二十四] 三月山科基春

[図九百二十五] 三月山科基春

[図九百二十六] 三月山科基春

[図九百二十七] 三月山科基春

[図九百二十八] 三月山科基春

[図九百二十九] 三月山科基春

[図九百三十] 三月山科基春

[図九百三十一] 三月山科基春

[図九百三十二] 三月山科基春

[図九百三十三] 三月山科基春

[図九百三十四] 三月山科基春

[図九百三十五] 三月山科基春

[図九百三十六] 三月山科基春

[図九百三十七] 三月山科基春

[図九百三十八] 三月山科基春

[図九百三十九] 三月山科基春

[図九百四十] 三月山科基春

[図九百四十一] 三月山科基春

[図九百四十二] 三月山科基春

[図九百四十三] 三月山科基春

[図九百四十四] 三月山科基春

[図九百四十五] 三月山科基春

[図九百四十六] 三月山科基春

[図九百四十七] 三月山科基春

[図九百四十八] 三月山科基春

[図九百四十九] 三月山科基春

[図九百五十] 三月山科基春

[図九百五十一] 三月山科基春

[図九百五十二] 三月山科基春

[図九百五十三] 三月山科基春

[図九百五十四] 三月山科基春

[図九百五十五] 三月山科基春

[図九百五十六] 三月山科基春

[図九百五十七] 三月山科基春

[図九百五十八] 三月山科基春

[図九百五十九] 三月山科基春

[図九百六十] 三月山科基春

[図九百六十一] 三月山科基春

[図九百六十二] 三月山科基春

[図九百六十三] 三月山科基春

[図九百六十四] 三月山科基春

[図九百六十五] 三月山科基春

[図九百六十六] 三月山科基春

[図九百六十七] 三月山科基春

[図九百六十八] 三月山科基春

[図九百六十九] 三月山科基春

[図九百七十] 三月山科基春

[図九百七十一] 三月山科基春

[図九百七十二] 三月山科基春

[図九百七十三] 三月山科基春

[図九百七十四] 三月山科基春

[図九百七十五] 三月山科基春

[図九百七十六] 三月山科基春

[図九百七十七] 三月山科基春

[図九百七十八] 三月山科基春

[図九百七十九] 三月山科基春

[図九百八十] 三月山科基春

[図九百八十一] 三月山科基春

[図九百八十二] 三月山科基春

[図九百八十三] 三月山科基春

[図九百八十四] 三月山科基春

[図九百八十五] 三月山科基春

[図九百八十六] 三月山科基春

[図九百八十七] 三月山科基春

[図九百八十八] 三月山科基春

[図九百八十九] 三月山科基春

[図九百九十] 三月山科基春

[図九百九十一] 三月山科基春

[図九百九十二] 三月山科基春

[図九百九十三] 三月山科基春

[図九百九十四] 三月山科基春

[図九百九十五] 三月山科基春

[図九百九十六] 三月山科基春

[図九百九十七] 三月山科基春

[図九百九十八] 三月山科基春

[図九百九十九] 三月山科基春

[図千百] 三月山科基春

[図千百一] 三月山科基春

[図千百二] 三月山科基春

[図千百三] 三月山科基春

[図千百四] 三月山科基春

[図千百五] 三月山科基春

[図千百六] 三月山科基春

[図千百七] 三月山科基春

[図千百八] 三月山科基春

[図千百九] 三月山科基春

[図千百十] 三月山科基春

[図千百十一] 三月山科基春

[図千百十二] 三月山科基春

[図千百十三] 三月山科基春

[図千百十四] 三月山科基春

[図千百十五] 三月山科基春

[図千百十六] 三月山科基春

[図千百十七] 三月山科基春

[図千百十八] 三月山科基春

[図千百十九] 三月山科基春

[図千百二十] 三月山科基春

[図千百二十一] 三月山科基春

[図千百二十二] 三月山科基春

[図千百二十三] 三月山科基春

[図千百二十四] 三月山科基春

[図千百二十五] 三月山科基春

[図千百二十六] 三月山科基春

[図千百二十七] 三月山科基春

[図千百二十八] 三月山科基春

[図千百二十九] 三月山科基春

[図千百三十] 三月山科基春

[図千百三十一] 三月山科基春

[図千百三十二] 三月山科基春

[図千百三十三] 三月山科基春

[図千百三十四] 三月山科基春

[図千百三十五] 三月山科基春

[図千百三十六] 三月山科基春

[図千百三十七] 三月山科基春

[図千百三十八] 三月山科基春

[図千百三十九] 三月山科基春

[図千百四十] 三月山科基春

[図千百四十一] 三月山科基春

[図千百四十二] 三月山科基春

[図千百四十三] 三月山科基春

[図千百四十四] 三月山科基春

[図千百四十五] 三月山科基春

[図千百四十六] 三月山科基春

[図千百四十七] 三月山科基春

[図千百四十八] 三月山科基春

[図千百四十九

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上上　中山兎三郎　中村

[illegible]

上上中　坂東三蔵　三　中村

[illegible]

上上中　岩井粂三郎　中村

[illegible]

上上中　浜村やで[illegible]　中村

[illegible]

上上　岩井梅蔵　中村

[illegible]

上上　松本八十八　中村

上上 ㊥ 岩井芳之助 ㊐

上上 ㊥ 松本孝之助 ㊐

図九 ゑすする者共の元々ゑ飛地なるゆゑ
松本氏の三孫岩井氏の姉ぐまこゑ之の助分
後の名よりくゝ来れり〳〵

大上吉 ㊥ 中村大吉 ㊥

図九 者時女形の開山なるゆゑ二人共後住者
大ゑ孔雀の上ゆ尾やごゑの井 北村慶五郎
孫なと巳夫の中ゑゑ者ゑもやくとゆの井大
やゑ者ゑ五人りくゝ来て上ゑ婦の住者ゑ孔井
多代ゑ者ゑの孔孔の孔孔ゑ孔孔ゑ孔孔
孔孔ゑ孔孔ゑ孔孔三孔孔孔孔孔孔孔
孔孔ゑ孔孔ゑ孔孔孔孔孔孔孔孔孔
孔孔孔孔孔孔孔孔孔孔孔孔孔孔
孔孔孔孔孔孔孔孔孔孔孔孔孔孔
孔孔孔孔孔

の罪とすべき事なり。[illegible]

[illegible]

[illegible]

附言

之本沒世代雜說小兵頭の本機
いうへの除ゲ者の二條用芸兵の段表
も是小傾ジて今以の上上吉、吉の
上吉と云ふ者なもあんうを慶あと杏
風の表人中眞の婦人で性育る
並人ゴ三ゴ三と市いふ云ふ撓
之助十七歳そ如やかいぐ主張の
うへ拾ゲ之十ゴ云ふ所も此系を
市兵衛第十帝京の條十六年
享貴年市村座ニて初番番七
十余戈遠九六十年法義の母と
飛ゴ出女雄ゴ代表の人人
今時の浪者ニ垂彩ゴ極の上ま
部といへども赤下ま人ゴ附小

為して新も亦俳諧の平坦なるべし
万物天の斗搬地之分量然係
第万人の智愚をとりけめくば吉凶
あり寔に人の遠きさまふるひ
なり〜〜人

作者 八文舎自笑述

文化十四年
甲戌の正月吉日

書林 八文字屋八左衛門
河内屋吉兵衛 板

やしやあんぶつあんせ
浪華住 江戸の書肆

板元 東西〜〜三都諸書肆数軒羅列定
評判記之義数年来流布つゝ中ゆゑ
[illegible] 近比異説之仏法未御座候
[illegible] 流
ゝふ評判 [illegible] 何方歟義御座候 [illegible] 義
年々拵別て貴殿お改 [illegible] 三都八方編
仕候 尾張屋市郎右衛門 その社会を不漏之親
させ [illegible] 緒方好人方之清貧流てゆ
玉極微細な評判 [illegible] 何ゝそ
公義之通ふ相背沢山さ御座候
仮様ゝ為ゝ満足 [illegible] 評判記 [illegible] 致旨

江戸 亟 油町 鶴屋喜右衛門 板
名古屋 本町十二目 松屋善兵衛 板
京都 寺町御池上ル 紅屋安兵衛 板
大坂 心斎橋南詰 八文字屋八左衛門 板
河内屋吉兵衛 板